

# 中国観音霊場会 観音だより

観音ラブレター No.61

## 新会長・第31番札所 三佛寺住職 米田 良中師 就任

●編集・発行 中国観音霊場会青年部  
〒755-0067 山口県宇部市小串210 宗隣寺内  
TEL 0836-21-1087 FAX 0836-21-1137



於・中国観音霊場 合同法要 平成25年10月20日 慶向山 禪定寺

### 中国観音霊場会会長就任挨拶

第三十番札所 三徳山 三佛寺 住職 米田 良中

この度、中国観音霊場会会長に就任致す事と成りました。本年は岡山・広島・山口・島根・鳥取の、観音さまの御縁で結ばれた寺院により、中国三十三観音霊場会として開創三十三年目の祥当となり、この記念事業の任に当る事となりました。この吉祥の今年、中国観音霊場会は十一月九日山口県特別霊場般若寺に於いて開創三十三周年記念合同法要が厳修されます。

皆様と共に観音さまへ報恩感謝し、諸願成就、心の安寧を願う大法要であります。観音さまの御縁に感謝し、祈・世界平和の為、中国普陀山仏教協会、韓国観音霊場会、百八観音霊場会会長他諸大徳を招聘し執り行なわれます。是非、お参り下さい。

さて、この勝縁の年に諸大徳先師の推挙により、霊場会会長として就任いたす仏縁を頂きました。もとより行学共に浅く、その任にあらざる身ですが中国観音霊場開創時の原点に遡り、観音さま諸天神の御加護と皆様方の御支援御協力を賜りこの重責を果たすよう精進致したいと存じます。

何卒越格なるご教導ご法愛を賜りますよう重ねて御願ひ申し上げ就任の御挨拶とさせていただきます。

頓首合掌

### 「中国観音 友の会」会員募集のご案内

年会費 ▶ 2,000円  
期間 ▶ 1ヶ年(例)平成26年6月15日振込の場合は、平成26年7月1日から平成27年6月末日となります。

特典

- ①「観音だより」を年4回ご指定の場所に郵送致します。
- ②各寺院において色々な特典(記念品の進呈等)がございます。
- ③入会初年度は、中国観音霊場会発行の「ザ・観音」を進呈します。
- ④毎年秋に行われます合同法要において特別に祈願したお守札を授与致します。
- ⑤2年目以降の継続会員には、継続年数(3年、5年、7年、10年、15年、20年)により記念品を贈呈致します。

詳しいお問い合わせは 中国観音霊場会「中国観音 友の会」事務局  
〒729-0471 広島県三原市高坂町許山22 佛通寺内 TEL 0848-66-3502 FAX 0848-66-2563

## 先達だより

中国観音霊場先達会 会員 荒上 傳

### 「日想観」に 思いを寄せて

古利なる般若寺の山門に 彼岸の夕日を拝まんと  
住職の呼びかけ賛同し 数十人の信徒たち  
昨年の秋の彼岸に続き 今年の春の彼岸にも  
爽やかな好天恵まれて 素晴らしい夕陽が拝め  
参加の信徒等心から 西方の空に手を合わせ  
心静かに縁に謝す  
凡俗の此岸から西方の 極楽浄土の彼岸なる  
昔の空を眺めつつ 極楽浄土に思いを馳せれば  
旅立ちた先人の安らぎの 悟りの世界がそこに在る

黄金に輝く彼岸の夕陽 まさに山門の真ん中に  
辺りを茜色に染めながら 静かに静かに沈みゆく  
その幻想的情景は 極楽浄土そのままに  
千余年の昔の人の 素晴らしき観智に感動す  
住職に併せ信徒等は 声高らかに心経を誦誦して  
夕暮れ迫る境内の 古木の森に染みいりて  
読経続くその時に 参列信徒は山門に沈みゆく  
黄金の夕陽に深々と 香薫らせ 帰依願う  
中国観音霊場開創の 記念事業の合同法要を機に  
山門屋根も葺き替えて 聖域守護す金剛力士  
阿・吽の仁王を迎えれば 装い新たな山門で  
春と秋の彼岸には 黄金の輝く夕陽を拝し  
「日想観」を体得出来る  
その時の来るを 切に切に乞ひ願う

## 観音ひろば

**Q** お寺へお参りの際、観音経をお唱えしてありますが、観音経の事を人によつては世尊偈と呼ぶ方もありましたが、他にも呼び名があるとお聞きしましたが、それが正しいのでしょうか。  
(43歳・女性)

**A** 正しくは観世音菩薩普門品第二十五といひ、略して観音経や普門品と呼ばれたり、また後偈文を世尊偈ともいったりします。なかには最も尊いお経という意味で当途王経などもいわれます。どれも間違つてはいませんのでご安心ください。

観音経の最後あたりに普門示現という言葉があります。これはどのような場所にも色々な姿・形でお現しになって我々をお救いになる意味です。よくよく見渡すと皆様の周りにも皆さんを支えて頂

く人々の中に観音様が居られるのかも知れません。もしかすると皆さんがまわりで困っている人を助けなければと観じた時、皆様の心の中に観音様が現れた時かも知れません。これからは観音様を大切にしてお唱えし、多くの観音様の御利益を頂くと共に、観音様のようにまわりの方々の支えになるような行いを、観音様も願つておられると思います。

回答者/第三十一番札所 三佛寺 米田 良中

### お知らせ

「中国観音霊場会事務局」が移動致しましたので、ご報告させていただきます。

中国観音霊場会事務局 中国観音霊場 第28番札所 清水寺内 〒692-0003 鳥根県安来市清水町528  
TEL.0854-22-2151 FAX.0854-22-2107

鳥取県			島根県			山口県			広島県			岡山県																						
第三十三番	第三十二番	特別霊場	第三十一番	第三十番	第二十九番	第二十八番	第二十七番	第二十六番	第二十五番	第二十四番	第二十三番	第二十二番	第二十一番	第二十番	第十九番	第十八番	第十七番	第十六番	第十五番	第十四番	第十三番	第十二番	第十一番	第十番	第九番	第八番	第七番	第六番	第五番	第四番	第三番	特別霊場	第二番	第一番
大雲院	観音寺	摩尼寺	三佛寺	長谷寺	大谷寺	清水寺	雲水寺	一樹寺	鰐淵寺	神門寺	多門寺	観音院	大照院	功山寺	宗隣寺	龍蔵寺	洞春寺	漢陽寺	般若寺	大三聖院	佛通寺	向光寺	千國寺	西土寺	浄土寺	明王寺	円通寺	蓮台寺	法界寺	木生寺	誕生寺	正樂寺	餘慶寺	西大寺

寺院短信 第二十九番札所 (鳥取県大山町)

撫で牛さん

大山寺信仰の一つに牛馬繁栄を祈願して来た歴史があります。その関係で昭和十二年まで日本の三大牛馬市に数えられるほどの大規模な牛馬市が開かれていました。境内にまつられた牛はその霊を慰めるために鼻ぐりの銅をもつて鑄造し奉納された像です。「撫で牛さん」と呼ばれ、一つの願だけを心に念じてこの牛を撫でるとその願いを叶えてもらえるという縁起の良い牛として親しまれています。



寺院短信 特別霊場 (広島県尾道市)

霊木の楠木

四月五日、六日の二晩、昨年に引き続き境内にあるソメイヨシノ、しだれ桜をライトアップ致しました。樹齢五十年を越える古木が多い当山の桜は、毎年、地元住民、観光客の方々に親しまれております。日中に観る桜の雰囲気とは違い、夜桜は境内を荘厳な空間に変化をもたらす力があるように思っています。

来年も夜桜の開催を予定(二〇一七年四月四日、五日の二晩)してありますので、尾道にお泊りの際はあ寺まで足を運んで頂き、是非ご高覧下さい。

Advertisement for Enryuin (圓流院) branch of Ohyama-ji temple, including location, hours, and contact information.

寺院短信 第十七番札所 (山口県山口市)

滝塔山 龍藏寺

万燈会 祈りの護摩供

平成二十三年に中国観音霊場開創三十周年を迎えた時に、「観音様の心に帰って慈しみの輪をひろげよう」をテーマに広島平和記念公園の『平和の灯』より採火した「灯火」を霊場寺院でリレーしました。今年もその「灯火」により皆さまの御先祖様の追悼供養並びに御祈願の為に護摩供養を致します。是非夏の夜のひとときを、当山へお参りいただきお過ごし下さい。

平成二十六年 八月十六日(土) 十八時〜祈りの護摩供



寺院短信 第二十七番札所 (島根県安来市)

瑞塔山 雲樹寺

雲仙ツツジ

当山大方丈裏山は枯山水の禅宗庭園です。庭園には季節ごとの美しさがあります。雲仙ツツジの咲きはじめの四月から七月いっぱいまでは、様々のサツキが一带を埋め尽くします。晴れの日も良いですが、雨の日も又、格別の美しさがあります。「物言わぬ説法」と言われる禅の庭園、心静かに心を傾けて下さい。



住職法話 第二十四番札所 (島根県雲南市)

慶向山 禪定寺

「善哉」に思う

「善哉」と聞くと、日常的にはお汁粉を思い浮かべます。国語辞典によると、餡をかけたお餅の意の外に、人の良き言行の褒めことばで、良いことを褒めたり喜んだりするときに使われることばとあります。

「善哉」の語源は、古代インド語である梵語に由来しており、賛意を表すことばである「サドゥー」が「善哉」と訳されたようです。

その昔、お釈迦様が弟子たちの意見を褒めるときに「善哉、善哉」と述べたと伝えられていることから、仏教語といえます。

ところで、私たちは、人の優れているところや善行にはなかなか気が付きにくいのですが、人の欠点や悪行には敏感であり、ともすれば人をけなしたり、悪口を言いふらしたりしやすいものです。そのような言行は、ときには自分自身に跳ね返ってきて、心の平安を乱す源となってしまうのです。

合掌

寺院短信 特別霊場 (岡山県久米南町)

枋社山 誕生寺

阿弥陀如来立像 (宝物館収蔵)

法然上人御誕生の地を証明する仏像 当山の御本尊は法然上人(四十三歳の姿)であります。今から八二〇年ほど前に熊谷運生(熊谷直実)が当山を創建された当初の御本尊は現在、宝物館に安置されています。快慶作と伝わる阿弥陀如来立像でありました。

本像の胎内からは総数一千枚近くの胎内刷り仏が発見され、その中に「法然上人御生所御本尊」また「父母供養の為」等とはっきりと墨書されたものが納められていました。めづらしい胎内仏は、当山が法然上人御誕生の地であることを証明したものであります。現在は重要文化財に指定されています。



Advertisement for Kannon.org website, featuring a circular logo with multiple faces.

Advertisement for Wada Takishodo restaurant, listing menu items like 'Ginkgo Bento' and 'Unlimited Soba'.

Advertisement for Jintoku-do temple, featuring a photo of the temple and contact information.

Advertisement for Hokuo-do (佛光堂) company, listing branch locations and contact numbers.

Advertisement for Enryuin temple, featuring a photo of the temple and contact information.

Advertisement for Enryuin temple, featuring a photo of the temple and contact information.

観音様から「生きる力をいただく旅」、それが観音巡拝の旅。